

かおりの発信地から

～ハーブの香りに包まれた生活を～



長久保公園都市緑化植物園は「ハーブ見本園」があり20年間にわたる栽培や講習会の実績があります
また1997年に活動を始めた植物園のハーブサークルは延べ会員数約500人現在80人の方が活動しています
植栽の管理や花の収穫は植物園のスタッフを中心にハーブや草花のサークル会員と協力して行ないます

- カラタネオガタマ 2株
- ライラック 4株
- ギンモクセイ 3株
- ジンチョウゲ 8株
- クチナシ 12株
- ニホンスイセン 50球
- ヤマユリ 50球

- レモンマリーゴールド 10株
- タイム・レモン 46株
- サントリナグリーン 16株
- ローズマリー・グリーン 23株
- 香り水仙 60球
- ロベリア 694株
- ハナビシソウ 716株
- テルフィニウム 634株

企画のテーマ・ねらい

植物園をかおりの発信地と位置づけ隣接する引地川緑道の海までの遊歩道にかおりの高い植物を植えます
「みる」「きく」「かく」「ふれる」を心地よく刺激し心と体が潤う季節の楽しみを増やすことで植物園や緑道(遊歩道)に活気をもたらす施設の効用を高めます
収穫した花を植物園の講座の材料に使用し作品を家庭や市内の公共施設に置くことで様々な人がかおりのある生活を体感することができます
かおりの効果を市内に広め植物への興味を促しかおりに包まれたまちをつくります



植栽場所	植栽植物名(かおる部位)	数量(本)	植栽位置	花がかおる時期				葉がかおる時期				花を楽しむ時期				
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
かおりの森	1 ニホンスイセン	50	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	2 カラタネオガタマ	2	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	3 ジンチョウゲ	8	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	4 ライラック	4	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	5 クチナシ	12	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	6 ヤマユリ	50	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	7 ギンモクセイ	3	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	8 ギンモクセイ(既植)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9 ローバイ(既植)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10 ゲッケイジュ(既植)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
花のブロムナード	11 タイム・レモン	46	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	12 サントリナ・グリーン	16	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	13 レモンマリーゴールド	10	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	14 ローズマリー・グリーン	79	①⑥⑦	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	15 香り水仙	60	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	16 テルフィニウム	634	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	17 ハナビシソウ	716	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	18 ロベリア	694	①	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	19 ハニーサックル	16	③	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	20 セージ・グレイプセンティッド	3	③	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
引地川緑道	21 レモンバーベナ	4	③	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	22 ローズマリー・マンブルー	3	④	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	23 セージ・エルサレム	12	④	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	24 シャリンバイ	24	⑥⑦	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	25 ギンバイカ	2	⑥	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	26 ボックスウッド	231	⑦	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	27 ラベンダー・グロッソ	142	②⑦	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
合計	2,821															



企画の効果

植物園内につくる「かおりの森」は来園者の少ないエリアに四季を通じてかおりを楽しめるように植物を増やしかおりの魅力を感じられる園内の見どころの一つとして集客効果をねらいます
公園を訪れた多くの来園者が憩いの場としている「花のブロムナード」には脳の活性化を促す効果のあるかおりの植物を植え集まる人々にかおりで元気を与えていきます
引地川緑道には休憩スペースを中心にハーブ類を植栽し新しくウォーキングなどを始めたいと考えている方や植物に興味を持つことのきっかけづくりになればと期待しています
またかおりの作品が植物のアピールと植物園や緑道のPRにつながり施設の認知度が高まると考えています



引地川緑道(ひきじがわりよくだう)
引地川緑道は藤沢市の北側から南方の相模湾へと流れる引地川沿いに設置された施設です
植物園の位置から海までは約2km歩いて約30分です

- ハニーサックル 16株
- セージ・グレイプセンティッド 3株
- レモンバーベナ 4株

- ローズマリー・マンブルー 3株
- セージ・エルサレム 12株

- ローズマリー・グリーン 44株
- シャリンバイ 22株

- ローズマリー・グリーン 12株
- ギンバイカ 2株
- シャリンバイ 2株

- ラベンダー・グロッソ 126株
- ボックスウッド 231株

- 平面図凡例
既植植物
- アペリア
 - オオムラサキツツジ
 - イヌツゲ
 - サングジュ
 - ヤマモモ
 - サルスベリ
 - タブノキ
 - ウバメガシ
 - ハマヒサカキ
 - トベラ
 - キョウチクトウ
 - マツ
 - イヌビワ
 - クロガネモチ
 - カクレミノ
 - カンツバキ
 - モッコク
 - モチノキ
 - キャラボク
 - ネズミモチ
 - アメリカテイゴ
 - シャリンバイ
 - クス
 - フジ
 - キンモクセイ
 - ヒイラギ
 - ゲッケイジュ
 - ローバイ
 - パラ
 - サクラ

知名度が高く親しみやすいラベンダーやローズマリー
落ち葉が少ないボックスウッド
塩害や強風 周辺への影響に配慮した植物を選んでいきます

ブルームガーデンのぞみ野 Fragrance-tree Project ～みどり香る街づくり～

申請団体：のぞみ野団地管理組合法人 共同企画団体：株式会社スピナ緑化環境部

【企画の目的】

『リビオ姫路大津 ブルームガーデンのぞみ野』(兵庫県姫路市)では、時が経つほど良くなる、世代を超えて住み継がれる街を目指しています。美しい街並みや緑の景観とともに、居住者自らが時間をかけて街を育む仕組みを包括しています。

四季ごとに見ごろを迎える12本の木を、街に12箇所あるゴミステーションの隣に配置し、気軽に立ち話ができるコモン空間を生み出していますが、既存樹木に加えて『香る樹木(Fragrance-tree)』を植栽する事で、より魅力的で四季を感じる街づくりを進めます。

「ゴミステーション隣地植栽」



【植栽管理体制】

■パブリックゾーン=共有緑地(道路植栽)の植栽管理：

居住者で組織される管理組合と姫路市が植栽管理に関する協定を結び、共有緑地(道路植栽)について、姫路市が高木を、管理組合が低木を管理し、緑豊かな高水準のランドスケープを維持します。

■プライベートゾーン=宅地内の植栽管理：

居住者を対象とした『剪定講習』を実施したり、専門スタッフによる『庭木のお手入れサポート』を充実させる事で、良好な宅地内植栽を維持します。



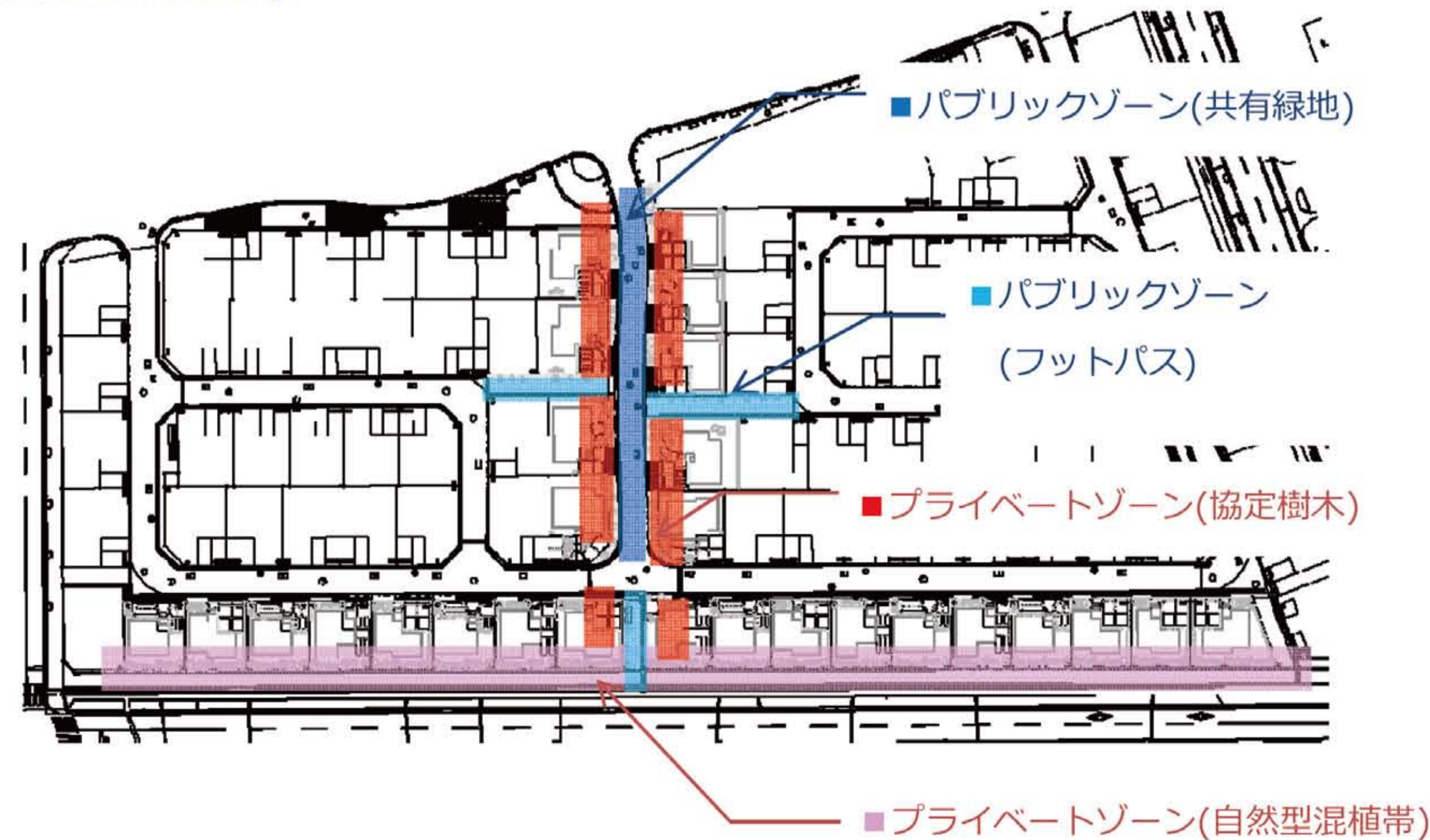
【企画位置図】 兵庫県姫路市大津区大津町



【全景写真】



【植栽エリア配置図】



【植栽画像】 出典：一般社団法人日本植木協会

【植栽完成イメージ】



【『香る樹木』植栽エリア】

■パブリックゾーン

- ①共有緑地：既存樹木間に、『香る樹木』を追加植栽
- ②フットパス：既存樹木間に、『香る樹木』を追加植栽

■プライベートゾーン

景観協定により協定樹木(シンボルツリー、コーナーツリー、アイストップツリー)配置が、マスタープランにより定められています。また同様に自然型混植帯も定められていますので、所定の位置に香る樹木を植栽します。

- ①協定樹木：対象11宅地
- ②自然型混植帯：対象18宅地

【植栽数量】

- キンモクセイ(6本)
- ギンモクセイ(6本)
- カラタネオガタマ(6本)
- ロウバイ(3本)
- コブシ(3本)
- ライラック(3本)
- タイサンボク(3本)
- シマトネリコ(22本)
- エゴノキ(4本)
- カツラ(4本)
- ハイノキ(4本)
- アオダモ(4本)
- ヒイラギモクセイ(9本)
- ハクモクレン(9本)
- シモクレン(9本)
- ゲッケイジュ(9本)
- オトコヨウソメ(18本)
- シルバープリペット(18本)



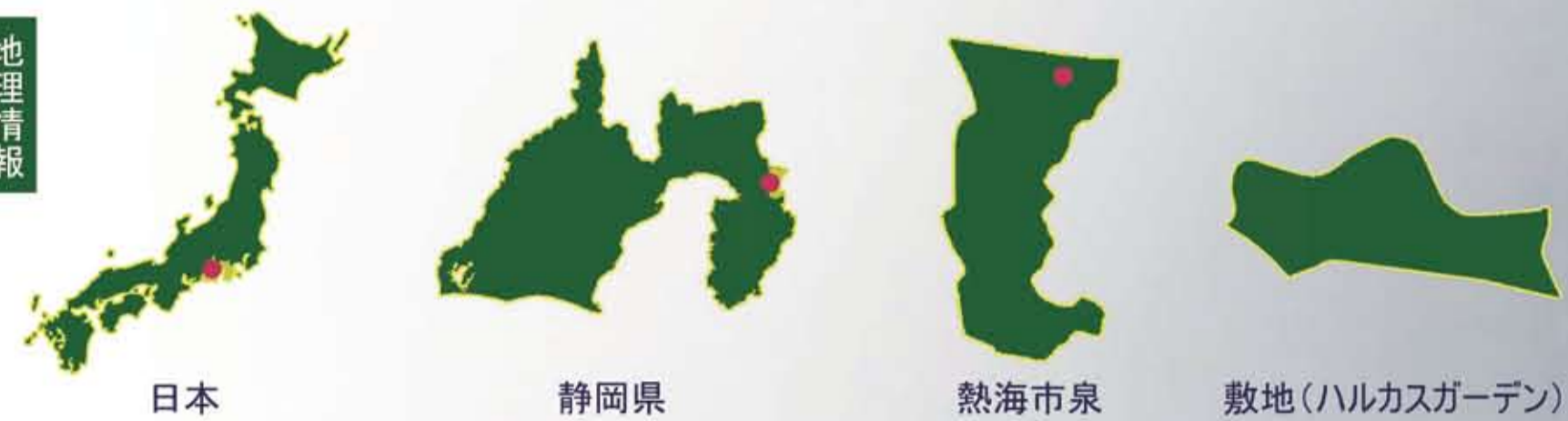
・カラタネオガタマ
・コブシ
・ギンモクセイ
・カツラ

・ヒイラギモクセイ ・アオダモ ・エゴノキ ・ライラック ・キンモクセイ ・ハクモクレン

香る華街道と薫風の丘

企画者 特定非営利活動法人グランベルテ・東京農業大学造園学科科ガーデンデザイン研究室

地理情報



現況写真(いずみ ハルカスガーデン)



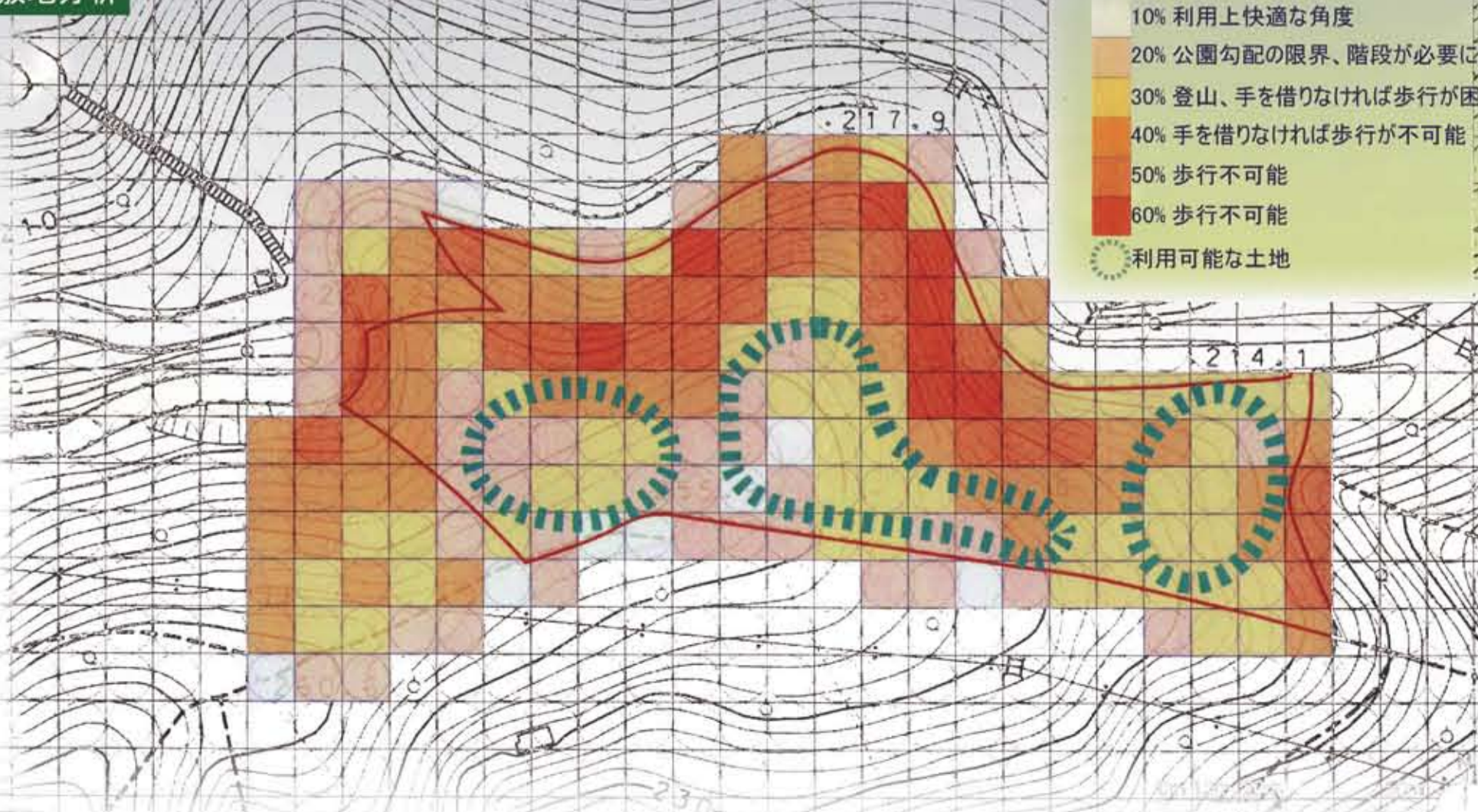
花期表

名前	時間											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ライラックピンク												
夏ロウバイ												
大島桜												
駿河台匂い桜												
万里香桜												
アリッサム												
オレガノ												
沈丁花												
カモミール												
カラタネオガタマ												
アペリア												
ヒイラギ南天												
キンバイカ												
カレブランチ												
サフラン												
ギンヨウアシア												
ジャーマンアイリス												
姫山茶花												
タイサンボ												
タイム												
夜来香												
オオヤエウチナシ												

平面図



敷地分析



- 10% 利用上快適な角度
- 20% 公園勾配の限界、階段が必要になる
- 30% 登山、手を借りなければ歩行が困難
- 40% 手を借りなければ歩行が不可能
- 50% 歩行不可能
- 60% 歩行不可能
- 利用可能な土地



入口からの園内の眺め



入口上空からの園内俯瞰



芝生広場と「木漏れ日のステージ」



園路から芝生広場と「木漏れ日のステージ」

企画のねらい

当NPO法人は65歳以上の元気な人たちが構成された組織で、静岡県の東端、神奈川県との県境にあって過疎化の進む地域で活動中である。メンバーは地域住民参加のもと高齢者が健やかで活力ある生活を、住み慣れた地域で営む事が出来るよう環境形成の促進に努めている。
2011年12月より、静岡県の許可を得て県道に植えた100本の枝垂れ桜は樹高5メートルに育ち、素晴らしい春の景観となった。多くの街の人々の毎日の散歩やランニングが1年を通して、花と香りで楽しめる「香る華街道」にしたいと企画した。その「華街道」の中心部にある暗黒の森と放棄地の劣悪なる環境改善も「まちづくり」の一環として3年前より実施し、美しい庭園に再生、造園中である。
この公開庭園「いずみ ハルカスガーデン」を「香る癒しの広場、空間」としても企画した。地域は温泉と温暖、且つ風光明媚な土地であるので東京からの移住者も多く、地域一体となつての高齢者の香りによる活性化サポート、香りに誘われての歩行による体力維持効果も期待したい。付帯設備として小さな「木漏れ日のステージ」を設け、薫風の中での穏やかなパフォーマンスによる発散も、生涯健全な心身でいられるようにこのねらいである。来園された人々の参加出来る公開庭園を企画した。可憐な香る花々、ハーブ園等を自らの手で園芸作業をする事は、草花の成長の楽しみと共に精神的安定の為今注目されている分野でもある。薫風の庭園ハーブ園を開放することは「地域の庭」づくりの端緒ともなり、近隣の多くの人々の希望と取り組みの中心となることだろう。

企画の効果

香る華街道と香る癒しの庭園は地元住民はもとより、全国各地より来られる箱根、湯河原、熱海の湯治客人も喜んで楽しむ、香りに癒される効果は絶大である。(ここは国土交通省の定めた箱根、熱海観光圏である。)この近辺にはこのような香りにあふれる広い空間、場所は無いのでこの企画は効果が高い。梅林は在るが30日で終わる。1年中香る華街道と香る公開庭園の企画は、見はるかす眺望を抱いた癒しのまちづくりとして会員50名と、地域住民大勢が楽しみつつ管理するので実効性の高い取組みとなる。絶景の「真鶴半島」と「海」と「三つ石」を眺めつつ、薫風のなかで「太極拳コーナー」で身体を伸ばし、緑陰の読書コーナー、セルフカフェ、直ぐ傍に広がるラベンダーなどのメジカルハーブ園では、健康維持に役立つハーブティを薫風の中で味わうことができる。四季にわたり身も心も安らげる香る芝生の安らぎの庭園の存在は「癒しの連鎖」を招き、生きる勇気を奮い立たせる効果が期待される。

アピールポイント

華街道と香る花々 一年中香る花を枝垂れ桜の間に(6メートル間隔に植えてある) 通年香りを絶やさないよう5種類の低木を並べて植え、四角い形に刈り込みをする。沈丁花、アペリア、ヒイラギ南天、キンバイカ、オオヤエウチナシを植える。アピールポイントは、1年中香りに包まれた癒しの創造のエリアである。香る環境の中に身を置き、生きる活力の更なる向上をめざせる環境空間でありたい。
この再生中の庭園は眺望絶佳の台地上にあって、真鶴半島、三浦半島より房総半島まで見渡せる。多くの大きな倒木にあふれていた暗黒の森を蘇らせ、出来る限りの自然林を残した。木々を渡る夏の香る涼しい風は絶佳で暑さを忘れさせる。初日の出には姫サザンカが香り、十月桜が彩を添える。春はライラック、バラ、クレマチスのトンネルを通り香る桜に癒される。夏はサロウバイ、香バラ園、ラベンダーのハーブ園にしばし身を預ける。夜は芝生テラスより目前に海より打ち上がる花火を3度も楽しみ、セアノサスを巡らした台地で夜の集いも楽しめる。秋は自然林のモミジに酔う。キンモクセイがそこはかと匂う中で落葉を集めてゆく秋を懐かしむ。温暖な冬はミカンに包まれ春の幸せを祈る。
1年中香る花が咲き乱れる庭と癒しの森である。